

# 中国株ウィークリーレポート

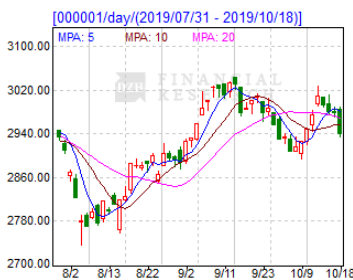
2019/10/21

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	26,770.20	-255.68	-0.95	-0.17	14.76	23,327.46
NASDAQ	8,089.54	-67.31	-0.83	0.40	21.92	6,635.28
日経225	22,492.68	40.82	0.18	3.18	12.38	20,014.77
上海総合	2,938.14	-39.19	-1.32	-1.19	17.81	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,869.38	-55.84	-1.42	-1.08	28.52	3,010.65
ハンセン	26,719.58	-128.91	-0.48	1.56	3.38	25,845.70
中国企業	10,540.04	-48.13	-0.45	0.84	4.10	10,124.75

## 【株式概況】

### 先週の動き: ハンセン指数は1.6%高と続伸、上海総合指数は1.2%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.6%高と続伸。米中閣僚級通商協議での「部分合意」が好感されたほか、香港行政長官が施政方針演説で住宅問題最優先の方針を示したことが相場の支援材料となった。一方で米中合意の実効性に対する懸念が浮上。中国の弱い経済指標の発表で景気の先行きに対する警戒感も相場の重しとなった。本土市場では上海総合指数が週間で1.2%安と反落。米中の「部分合意」を受けて上海総合指数は一時3000ポイント台を回復したが、弱い経済指標の発表などを受けて再び節目を割り込んだ。

### 今週の展望: 香港市場はもみ合いか、米中「部分合意」の履行に不透明感

香港市場はもみ合いか。米中通商問題を巡る「部分合意」に対して早くも履行を危ぶむ声が出始めており、今週も関連報道に敏感に反応する地合いが続くそう。世界的な景気減速を受けて金融緩和や景気刺激策への期待が相場を支える展開もあり得るが、英国のEU離脱問題を巡る警戒感もくすぶっており、積極的に上値を追う動きにはなりにくい。本土市場も今週はもみ合いか。米中対立を巡り神経質な地合いが続く一方、4中全会の開催を前に金融緩和や景気刺激策への期待が相場を支える展開が予想される。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 石業集団(01093)	17.40	8.61
2 新世界発展(00017)	11.04	6.56
3 創科実業(00669)	58.20	6.30
4 長江和記実業(00001)	72.80	3.78
5 中銀香港(02388)	26.80	3.68
6 長江インフラ(01038)	55.80	3.62
7 碧桂园(02007)	10.84	3.44
8 サズ・ファイ(01928)	36.65	3.39
9 HSBC(00005)	60.90	3.31
10 中国生物製薬(01177)	11.16	3.14

### ▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 恒隆地産(00101)	17.28	-4.21
2 ファイ・ユコム(00762)	8.32	-4.15
3 シパック(00386)	4.61	-1.71
4 ヘトロファイ(00857)	4.06	-1.69
5 CNOOC(00883)	11.88	-1.33
6 中国中信(00267)	10.08	-1.18
7 中電控股(00002)	79.95	-1.17
8 吉利汽車(00175)	13.72	-1.15
9 ホンコン・ファイガス(00003)	15.22	-0.91
10 中国神華能源(01088)	15.70	-0.76

### ▼今週の期待材料

- ◆中国共産党が第19期中央委員会第4回全体会議を近く開催、景気刺激策発表への期待が高まる公算
- ◆中国の9月の鉱工業生産は市場予想上回る5.8%増、8月の4.4%増から伸び率加速
- ◆香港行政長官が施政方針演説で住宅ローン頭金規制緩和や公共住宅の建設推進などに言及

### ▼今週の懸念材料

- ◆米下院の香港人権法案可決に中国政府が猛反発、米中対立激化への警戒感が強まる公算
- ◆中国の7-9月期GDP成長率が92年以降で最低の6.0%に鈍化、景気の先行き不安高まる
- ◆中国の10月の最優遇貸出金利は1年物、5年物ともに前月から変わらず、市場の利下げ期待が後退

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ エン州煤業 (01171) : 25日に7-9月期決算を発表、市場予想は59%の大幅増益
- ☆ 中国工商銀行 (01398) : 25日に7-9月期決算を発表、市場予想は5%増益
- ☆ 大昌行集団 (01828) : 親会社の中国中信が株式非公開化を発表、プレミアム38%
- ☆ 中国平安保険 (02318) : 9月の保険料収入が10%増加、1-9月は9%増
- ☆ 中国太平洋保険 (02601) : 9月の保険料収入が10%増加、1-9月は8%増
- ☆ 中国人寿保険 (02628) : 1-9月期決算は180-200%増益の見通し
- ☆ 美团点评 (03690) : 28日付で種類株発行企業も「港股通」銘柄に採用
- ★ ジョルダノー (00709) : 7-9月期の売上高が抗議デモの影響で9%減少
- ★ 中国神華能源 (01088) : 9月の石炭販売量が6%減少、発電量は54%の大幅減
- ★ 華潤セメント (01313) : 25日に7-9月期決算を発表、市場予想は10%減益

## ▼今週の主なイベント

- 10月21日(月)
- 【中国】70都市不動産価格(9月)
- 10月24日(木)
- 【香港】貿易統計(9月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平

14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。